

生 活

生活の目標について
<p><b>【教科の目標】</b>                      具体的な活動や体験を通して、身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。</p> <p>(3) 身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。</p>
<p><b>【学年・領域等の目標など】</b>                      [第1学年及び第2学年]</p> <p>(1) 学校、家庭及び地域の生活に関わることを通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考えることができ、それらのよさやすばらしさ、自分との関わりに気付き、地域に愛着をもち自然を大切にしたり、集団や社会の一員として安全で適切な行動をしたりするようにする。</p> <p>(2) 身近な人々、社会及び自然と触れ合ったり関わったりすることを通して、それらを工夫したり楽しんだりすることができ、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくするようにする。</p> <p>(3) 自分自身を見つめることを通して、自分の生活や成長、身近な人々の支えについて考えることができ、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする。</p>

**【参考】**

○ 目標の改善

生活科においては、言葉と体験を重視した前回の改訂の上に、幼児期の教育とのつながりや小学校低学年における各教科等における学習との関係性、中学年以降の学習とのつながりも踏まえ、具体的な活動や体験を通して育成する資質・能力（特に「思考力、判断力、表現力等」）が具体的になるよう見直すこととした。

具体的な活動や体験を通じて、「身近な生活に関する見方・考え方」を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を育成することを明確化した。

○ 標準授業時数

第1学年－102単位時間      第2学年－105単位時間

様式 2

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第1,2学年	生活・117 生活・118	どきどき わくわく 新編 あたらしい せいかつ 上 あしたへ ジャンプ 新編 新しい 生活 下
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等 内容の構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校、家庭及び地域の生活に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で見付けたことを他者に伝えたり、町の施設や人を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動</li> </ul> </li> <li>○ 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・花を育てて図鑑にまとめたり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動</li> </ul> </li> <li>○ 自分自身の生活や成長に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分でできることをしてみたり、2年間の成長したことをまとめたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動</li> </ul> </li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、上下巻を通じて成長する挿絵の登場人物を活用して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動</li> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、「かつどうべんりてちょう」を活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動</li> </ul> </li> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学年への期待を高める「つながる ひろがる」を設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> </ul> </li> </ul>			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 見開きでダイナミックな活動写真を掲載したり（全学年）、伝承遊びや、草花遊び、伝統行事などを掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 単元の扉ページに小写真と児童のつぶやき例の吹き出しを掲載したり（全学年）、多様な表現方法の例を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 児童の読みやすさに配慮して教科書・教材専用のユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）、配色及びデザインについて、専門家による検証を行ったり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、画像や動画のデジタルコンテンツを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>			
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</li> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> </ul>			

様式 2

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	4・大日本	第1,2学年	生活・119	新版 たのしいせいかつ 上 だいすき
			生活・120	新版 たのしいせいかつ 下 ひろがれ
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等 内容の構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校、家庭及び地域の生活に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で見付けたことを他者に伝えたり、町のよさや働く人を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動</li> </ul> </li> <li>○ 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・花などを栽培して観察日記にまとめたり、楽しいおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動</li> </ul> </li> <li>○ 自分自身の生活や成長に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族が笑顔になることをしたり、自分の成長したことをまとめたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動</li> </ul> </li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、自分の成長したことを実感できる書き込み欄を活用して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動</li> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、「がくしゅうどうぐぼこ」を活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動</li> </ul> </li> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・合科的・関連的指導が効果的な箇所につながりが分かるマークを設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> </ul> </li> </ul>			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の目線に立ったダイナミックで躍動感のある活動写真やイラストを掲載したり（全学年）、昔遊び、地域の行事、日本固有の風物詩や行事などを取り上げたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 児童の思いや願いを挿絵や吹き出しで掲載したり（全学年）、活動の視点を示唆するビンゴカードを掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 特別支援教育に配慮してユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）、色覚の特性によらず情報が読み取れるよう配色に配慮したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、画像や動画のデジタルコンテンツを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>			
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</li> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> </ul>			

様式 2

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	11・学図	第1,2学年	生活・121	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 上
			生活・122	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 下
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等 内容の構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校、家庭及び地域の生活に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で見付けたことをカードに表したり、町で働いている人を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動</li> </ul> </li> <li>○ 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・アサガオを育て、日記にまとめたり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動</li> </ul> </li> <li>○ 自分自身の生活や成長に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・家の仕事をしてみたり、自分の成長を調べて、伝えたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動</li> </ul> </li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、キャラクターによる単元のストーリーを活用して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動</li> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、「学び方図かん」を活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動</li> </ul> </li> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学年への期待を高めるページを設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> </ul> </li> </ul>			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の活動など臨場感あふれる写真を掲載したり（全学年）、手に入れやすい身近な素材や教具を取り上げたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 単元の導入で自分の思いや願いをもたせる言葉を掲載したり（全学年）、単元の終末に「もっと〇〇したい」を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 読みやすく、児童が理解しやすい文字になるようユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）、目に優しく判別しやすい色づかいにしたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、資料や動画のデジタルコンテンツを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>			
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</li> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> </ul>			

様式 2

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	17・教出	第1,2学年	生活・123	せいかつ 上 みんな なかよし
			生活・124	せいかつ 下 なかよし ひろがれ
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等 内容の構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校、家庭及び地域の生活に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で見付けたことを伝えたり、町探検をマップにまとめたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動</li> </ul> </li> <li>○ 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・花を育てて観察したり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動</li> </ul> </li> <li>○ 自分自身の生活や成長に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・家の仕事に挑戦したり、2年間の自分の成長をカードにまとめたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動</li> </ul> </li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、単元を「わくわくスイッチ」、「はっけんロード」と「はてな」、「ぐんぐんはしご」で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動</li> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、「ひんと」を活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動</li> </ul> </li> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・「はってん」コラムと特設ページを設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> </ul> </li> </ul>			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元導入の「わくわくスイッチ」で動機付けしたり（全学年）、日本各地の慣習や行事に目を向ける資料を豊富に掲載したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 小単元「サイコロ」で、「めあて」を掲載したり（全学年）、単元末に「なにをかんじたかな」を掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 児童が読みやすい正しい字形や文字の大きさに配慮してユニバーサルフォントを使用したり（全学年）、読み取りやすいカラーユニバーサルデザインに配慮したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、動画やデジタル図鑑などのコンテンツを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>			
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</li> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> </ul>			

様式 2

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	26・信教	第1,2学年	生活・125 生活・126	せいかつ 上 あおぞら せいかつ 下 そよかぜ
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等 内容の構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校、家庭及び地域の生活に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や校庭を探検したり、町の様子を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動</li> </ul> </li> <li>○ 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・アサガオを育てて観察したり、みんなで乗れる船を製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動</li> </ul> </li> <li>○ 自分自身の生活や成長に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・家の仕事をやってみたり、自分の成長を調べたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動</li> </ul> </li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、キャラクターを登場させ教科書に物語性をもたせて、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動</li> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、教師の発言や板書の例を示した挿絵などを活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動</li> </ul> </li> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学年への期待を高めるページを設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> </ul> </li> </ul>			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 吹き出しや表情豊かな写真、挿絵を活用したり（全学年）、地域の豊かな自然環境や日常的な事象を取り上げたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 単元名・小単元名ともに子どもの言葉で表したり（全学年）、各単元で活動を振り返ることができる挿絵や吹き出しを掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 学習が、個々の児童の願いや実態に応じて選択できるよう多様な人々と触れ合う姿を挿絵や写真で表したり（全学年）、必要な情報が伝わるようカラーユニバーサルデザインに配慮したり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、図鑑的要素を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>			
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</li> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> </ul>			

様式 2

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	38・光村	第1,2学年	生活・127	せいかつ たんけんたい 上 はじめてが いっぱい
			生活・128	せいかつ たんけんたい 下 はっけん だいすき
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等 内容の構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校、家庭及び地域の生活に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校を探検して見付けたことを伝えたり、町の施設やお店を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動</li> </ul> </li> <li>○ 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・花を育てて観察したり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動</li> </ul> </li> <li>○ 自分自身の生活や成長に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族が笑顔になることをしたり、自分の成長の様子をまとったりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動</li> </ul> </li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、単元を「導入」、「展開」、「振り返り」で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動</li> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、「ひろがる せいかつじてん」を活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動</li> </ul> </li> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学年への期待を高めるコーナーを設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> </ul> </li> </ul>			
	使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表情・身振りなどから、楽しさ・真剣さが伝わる写真を掲載したり（全学年）、日本各地の伝統・文化や季節の行事などを随所で紹介したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 単元扉に学習対象と児童の写真、問いかけを位置付けたり（全学年）、小単元に「ふりかえろう」を位置付けたり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 読みやすさを強調して作られたユニバーサルデザイン書体を使用したり（全学年）、カラーユニバーサルデザインの観点から、専門家の校閲を受けたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、画像や動画のコンテンツを活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>		
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</li> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> </ul>			



様式 2

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	61・啓林館	第1,2学年	生活・129 生活・130	わくわく せいかつ上 いきいき せいかつ下
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等 内容の構成・排列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校、家庭及び地域の生活に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で見付けたことを伝えたり、町の施設や人を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動</li> </ul> </li> <li>○ 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・花を育てて観察したり、おもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切に気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動</li> </ul> </li> <li>○ 自分自身の生活や成長に関する内容については、目標を達成することができるよう、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分でできることに挑戦したり、自分の成長をまとめ、伝えたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動</li> </ul> </li> <li>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、単元を「わくわく」、「いきいき」、「ぐんぐん」の3段階で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動</li> <li>・具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、学びのキーワードを活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動</li> </ul> </li> <li>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・「3年生へのステップブック」の資料単元を設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫</li> </ul> </li> </ul>			
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元導入に「わくわくたいむ」を掲載したり（全学年）、児童が親しみやすい学習活動や学習対象、学習材を取り上げたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>○ 次の活動に向けた「めくり言葉」を位置付けたり（全学年）、「できるかな できたかな？」コーナーを掲載したり（全学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</li> <li>○ 視認性と可読性を高めるユニバーサルデザインフォントを使用したり（全学年）、色覚の個人差を問わず、紙面の内容が判別しやすい配色・デザインを用いたり（全学年）するとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、二次元コードを掲載し、動画などのコンテンツやデジタル図鑑を活用できるようにする（全学年）など、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>			
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 小学校用教科書目録（令和6年度使用 文部科学省）による</li> <li>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</li> </ul>			

◎調査研究の対象とした事項

- ① 大単元の数と総ページ数及び学習指導要領に示された9項目の内容を位置付けている大単元の数
- ② 他教科等との関連を取り上げているページ数
- ③ 北海道とかかわりのある内容を取り上げている資料等の数

◎調査対象項目にした理由

- ① 学校や地域の特色、児童の実態に応じて、2年間を見通した年間指導計画の中で内容の排列を工夫し、単元を構成することが求められていることから、大単元の数や全体としての分量、各内容について把握する必要があるため。
- ② 生活科と他教科等との合科的・関連的な指導を行うなど、教科等横断的な視点で教育課程の編成、実施上の工夫を行うことが大切であることから、他教科等との関連を取り上げている内容について把握する必要があるため。
- ③ 児童の興味・関心を生かした学習が促されるよう工夫することが求められていることから、北海道にかかわりのある内容の掲載の状況について把握する必要があるため。

様式 4

※調査項目の数字が網掛けになっている項目は、様式 5 にデータを掲載していることを示す。

調査項目		発行者							
		東書	大日本	学図	教出	信教	光村	啓林館	
①	学習指導要領 に示された 9 項目の内容を 位置付けてい る大単元の数	(1) 学校と生活	4	5	3	2	4	2	4
		(2) 家庭と生活	2	5	4	2	2	1	2
		(3) 地域と生活	10	9	4	2	4	4	5
		(4) 公共物や公共施設の利用	7	5	4	6	3	8	5
		(5) 季節の変化と生活	5	7	3	8	12	11	7
		(6) 自然や物を使った遊び	5	5	4	4	9	4	5
		(7) 動植物の飼育・栽培	4	5	5	4	9	4	5
		(8) 生活や出来事の交流	18	8	13	15	15	18	15
		(9) 自分の成長	7	5	5	4	3	4	4
		大単元数	18	10	14	16	29	18	18
		総ページ数	252	268	272	260	232	264	286
		前回の総ページ数	262	282	256	276	232	258	290
		増減	-4%	-5%	6%	-6%	0%	2%	-1%
②	他教科等との関連を取り上げているページ数 (※)	53	70	96	110	43	26	156	
③	北海道とかかわりのある内容を取り上げている 資料等の数	2	0	0	8	0	10	5	

(※) 調査項目②は、各者の内容解説書等に基づき、合科的な指導、他教科等との関連的な指導に配慮した箇所として位置付けているページを対象とする。

様式 5

様式 4 の調査項目③ [北海道とかかわりのある内容] の具体的な内容

者	内容	該当ページ	取扱い方	タイトル・主な内容
東 書	みんなで つかう まちの しせつ	下・P65	写 真	図書館 (札幌市)
	かつどう べんりてちょう	下・P108	写 真	路面電車 (函館市)
教 出	きせつと なかよし はる・なつ	上・P46	写 真	児童の様子及び校庭 (札幌市)
		上・P47	写 真	児童の様子及び校庭 (札幌市)
	きせつと なかよし ふゆ	上・P94	写 真	児童の様子 (札幌市)
		上・P102	写 真	児童の様子 (札幌市)
		上・P103	写 真	児童の様子 (釧路市)
	もうすぐ 2年生	上・P112	写 真	学校 (札幌市)
	まちが 大すき たんけんたい	下・P34	写 真	旭山動物園 (旭川市)
	作って ためして	下・P95	写 真	さっぽろ雪まつり (札幌市)
光 村	みんなの にこにこ 大きくせん	上・P86	写 真	旭山動物園 (旭川市)
	ふゆと ともだち	上・P96	写 真	児童の様子 (札幌市) ※4枚
		上・P97	写 真	児童の様子 (札幌市) ※3枚
		上・P97	写 真	スノーキャンドル (旭川市)
	みんなに つたえよう すてきな まち	下・P84	写 真	さっぽろ雪まつり (札幌市)
啓 林 館	なつと なかよし	上・P49	写 真	はこだてみなとまつり (函館市)
	ふゆと なかよし	上・P97	写 真	児童の様子 (苫小牧市)
		上・103	写 真	氷のお面 (帯広市)
	とび出せ!町の たんけんたい	下・P43	写 真	苫小牧市立中央図書館 (苫小牧市)
のりものに のろう	下・P126	写 真	路面電車 (函館市)	